

神山神社だより

令和4年2月

32号

■年始のあいさつ

令和四年新年明けましておめでとうございます。
神社だよりが届く頃には二月となりますが遅ればせながら挨拶させて頂きます。
今尚、コロナ感染の猛威は続いており社会生活において困難な時代となっております。

神社においても昨年同様、年末年始お参りに来る方に注意を促す対策をさせて頂きましたので、多くの参拝者に不便をかけることなく来訪された事と思います。

昨年、一昨年は多くの神社で今までと同様のお祭りが出来ませんでした。特に、多くの人が集まる行事は皆無と言って良いくらい無かったと思います。各地域でのお祭りも当番だけで済ましたり、見合わせてしまった所もあったと聞きます。神山神社では神事は当然ですが取り止めることなく行なわせて

いただき、神事の中の巫女舞も止めることなく実施いたしました。舞い指導員の方、巫女舞の児童には対策をしながら練習を行って頂きました。

近々ではオミクロン株による感染が猛威を振るっていますが、一頃に比べ感染による重症化率も下がっている様です。以前ほど恐怖を感じる事が少なくなってきました。個人個人今までと変わりなく注意しながら活動していれば必ずや終息すると思いますので神山神社の伝統ある祭り「たたきまつり」が今年、出来るよう知恵を出し合いながら進めて頂けると幸いです。祭りは地域活性化のバロメーターです、老人から子供まで一体となり縦の繋がり横の繋がりを強固にしてコミュニケーションを図る場です、先人が考えた知恵です。ぜひとも祭りが出来る様、お力をお願いします。

■神札・御守り授与所

昨年十月から十一月にかけて境内にある奉納掲詣所（二の鳥居の左建物）を改装して授与所に改築しました。

今迄、社務所の一角に年末年始の時だけ授与所を設けて神札・御守り等を頒布しておりましたが社務所の改築により出来なくなりました。そこで、新たに授与所を設けましたのでお知らせします。正月三ヶ日には多くの方で賑わいました。

■還暦・厄年

令和四年還暦者十五名
奉納金十五万円

令和四年
四十二歳厄年二十二名
奉納金二十二万円

奉納金、大変有り難う御座いました。神社の護持の為に使用させて頂きます。近い内に寄付者名簿を掲示させていただきます。

■歴史資料

社務所解体に伴い社務所内に掲示してあった重要保存資料の報告をします。

- ・獅子額（長瀬實 奉納昭和十一年七月）
- ・精神一到（大任書）
- ・日清日露戦没記念碑写真
- ・伊勢湾台風による境内惨状写真（恵那市長島町久須見 加藤由市奉納）
- ・板絵 苗木町 上田成四郎
- ・菅原道真（東風吹かば匂ひおこせよ梅の花あるじなしとて春を忘るな）
訳：わが家の梅の花よ。東風が吹いたら、私のいる大宰府まで匂いを届けておくれ。主人がいないからと言って、春を忘れてはならないよ。
- ・昭和二十四年十一月新穀感謝祭日額（安保生 奉納）
- ・昭和九年五月二日改築社務所棟札
- ・本殿葺き替え遷宮棟札 嘉永五年（友詳公武運長久）



■ 社務所建設進捗状況

進捗状況をお知らせします。前回の神社だよりや回覧等でお知らせしてありますが昨年九月以降に関しまして報告します。

九月二十二日解体清祓

出席者

建設委員・氏子総代・工事関係者

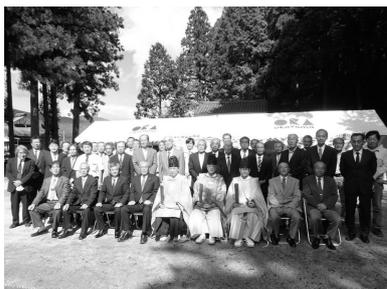


祝詞奏上

十月十四日起工式安全祈願

出席者

建設委員・氏子総代・区長・町内会長
長東西代表・松寿会・工事関係者



集合写真

一月十一日上棟祭

出席者

建設委員



祭壇

←忠魂社より風景

現在鉄骨工事、屋根工事が終わり外装工事、床張り工事が進められております。



■ 大石棒神

榊山神社拝殿の横に大石棒神が祀られています。大石棒神について最近の出来事をお伝えします。昨年十月東白川町のある方からお電話が宮司宅にありました。安産祈願の正式参拝をしたいとのことでしたが、本人たちが遠方なので親たち代理で行うとのこと。詳しいお話を聞くと子供達に長年子供が出来ずあきらめていたそうです。たまたま親たちが榊山神社に参拝に訪れた際に大石棒神も御参りし孫が出来る様、軽い気持ちで御参りしたそうです。その帰り道、子供から妊娠したとの連絡あり、大変喜びと同時に驚いたそうです。すぐ、お礼参りと云う事で、再度、神社に訪れたそうですが正式な参拝でないといけないと思い立ち連絡をした次第とのことでした。子供達も来たいとのことでしたがコロナにより訪れるのは取り止め代理にする事となりました。既に正式参拝による安産祈願を終え、次は無事産まれてくる事を祈る次第です。

不思議な事ですがこんな偶然？奇跡？神の御加護？が起こるものですね。

■ 今年のこれからの祭り

二月二十五日（金） 午後二時

天神神社祭典

学業の神様である菅原道真公を祝い、子供達の勉学・健康を祈願する祭り

二月二十七日（日） 午後二時

春祭り（祈願祭・祈年祭り）

今年一年の農作物収穫が豊作と経済が発展するようお願ひする祭り

三月二十一日 午前十時

戦没者慰霊祭

三月二十一日 午後二時

祖霊舎御霊祭り

三月二十一日 午後四時

震災鎮魂、復興祈願祭

各種お祓い正式参拝の予約を受付けてます。

お問合せ先

宮司 深谷 耕平

宅 ☎0573 - 72 - 2892